

排水機場の長寿命化対策による浸水被害の防止、軽減

5か年加速化対策

災害時の効果発揮事例

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

概要 要:老朽化に伴い機能低下している排水機場の長寿命化対策を実施したことにより、令和7年の台風第15号による大雨において24時間雨量134mmを記録したものの、周辺地域の湛水被害を防止した。

対策名:91 農業水利施設等の老朽化、豪雨・地震対策< 5か年加速化対策>【農林水産省】

- 実施主体:三重県
- 実施場所:三重県松阪市
(高須(旧)排水機場、高須新田排水機場)
- 事業概要:老朽化に伴い機能低下していた排水機場の長寿命化対策を実施
(排水能力の回復:3.9m³/s → 5.1m³/s)
- 事業費:約6.6億円

主な事業	実施内容	事業費	実施期間
用排水施設等整備事業 (湛水防除事業)	排水機場の整備・更新	約6.6億円	R1~R5
うち5か年加速化対策 (加速化・深化分)	排水機場の整備・更新	約2.6億円	R2~R4

災害の外力、被害と効果:

令和7年の台風第15号において、松阪市では24時間雨量134mm、最大1時間雨量30mmを記録したものの、排水機場の長寿命化対策を実施したことにより排水能力が回復し、農地や農業水利施設への被害を防止した。

※排水機場・・・農地等の湛水被害を防止するため、降雨等により増水した水をポンプで河川等に排水する施設。

事業実施前

平成29年台風第21号による湛水被害



※排水受益から高須(旧)排水機場を望む

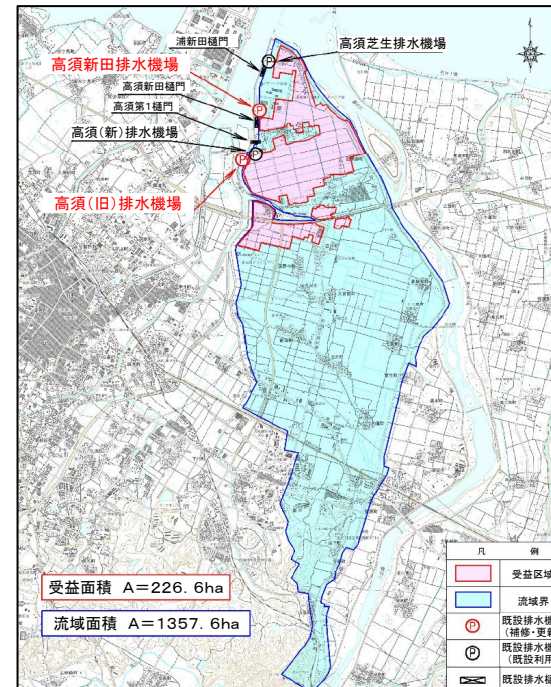
事業実施後

被害なし



※高須(旧)排水機場から排水受益を望む

位置図



※受益面積は基準雨量における事業実施前の想定湛水被害面積



横軸軸流ポンプφ1200
(事業実施後)

高須(旧)排水機場、高須新田排水機場の排水機能

基準雨量 ():対策前の 推定値※	3日連続雨量 367.8mm (294.2mm)
浸水被害 軽減範囲	農地 35.1ha

※長寿命化対策実施前の能力低下状況を踏まえた雨量の推定値